

鹿児島県漁海況週報

平成22年8月19日発行(8月12日～8月18日)
第2367報(旧暦:7月3日～7月9日/月齢2.0～8.0/潮汐:中潮～小潮)



鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

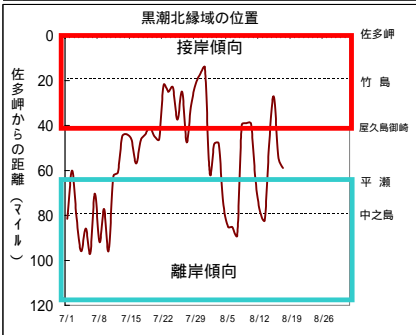
黒潮北縁域は8月17日現在、平瀬の北5マイル付近にある。

黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は8月17日現在、41マイル付近にある。

定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較してすべての海域で0.1～0.9 昇温した。平年比較では佐多岬、甌海峡で“かなり高め”となった他は“やや高め”となった。



表面水温

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	29.7	+0.7	+0.6	やや高め
鹿児島	29.0	+0.1	+1.2	やや高め
佐多岬	29.3	+0.7	+1.6	かなり高め
竹島	28.9	+0.6	+0.8	やや高め
屋久島御崎	28.9	+0.5	+0.4	やや高め
中之島	29.1	+0.8	+0.6	やや高め
笠利崎	29.2	+0.4	+1.0	やや高め
与路島	29.1	+0.9	+0.9	やや高め
与論	29.2	+0.4	+0.7	やや高め
甌海峡	29.5	+0.2	+1.3	かなり高め
甌島西	-	-	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は8/17-18
串木野 - 甌定期客船観測は8/18
甌島西(浮魚礁)観測は欠測

【漁況】

定置網

甌海域では、ニサダイ(1～2kg)が200kg/日の入網。西薩南部海域では、マルソウダ(600～700g)が2～3トン/日、ヒウオ(100g)が100kg/日、ヤマカマス(70g)が1日のみ1トンの入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、ヤマカマス(80～100g)が100kg/日の入網。鹿児島湾口大隅半島側では、マルソウダ(400～500g)が400kg/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で29統がアマジ豆、ソウガカツオ、ウルメイワシ主体に36トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でマルソウダ、ヤマカマス、アマジ小主体に2.0トンの入網。

パッチ網

西薩南部海域では、フリメンが製品で1トンの入札があった。

トビウオロープ曳網

種子島海域では、小ヒを10～12箱/統・日、中ヒを21～26箱/統・日の漁。屋久島海域ではセミヒを5～23箱/統・日、中ヒを2～9箱/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

業種別・漁港別水揚げ状況

漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2316報)			
								前週	前年同期	前週	前年同期
旋網	阿久根	大	1	8	縄瀬	サハ類小79 ウルメイワシ20	7.7	2	13	1	38
		中	14	145	縄瀬 甌東野間池沖 長島	サハ類小39 ウルメイワシ21 カクチイワシ8	10.4	24	328	23	251
	枕崎	大	3	77	島間沖	ゴマサハ豆69 マアジ中小26	25.7	3	171	2	76
		中	8	116	島間沖 開開沖 種子島東	ゴマサハ豆58 マアジ中小19 マアジ小12	14.4	1	11	5	91
	内之浦	中	0	-	-	-	-	1	11	0	-
	山川	中	0	-	-	-	-	0	-	0	-
	計	大	4	85	-	-	21.2	5	184	3	114
		中	22	261	-	-	11.9	26	349	28	342
	東海旋網	阿久根	0	-	-	-	-	0	-	0	-
		枕崎	0	-	-	-	-	0	-	0	-
棒受網	阿久根	47	50	阿久根沖 長島	ウルメイワシ79 カクチイワシ10 マイワシ仔5	1.1	100	90	122	231	
	内之浦	7	21	-	ウルメイワシ97	-	0	-	9	15	
定置網	内之浦	29	36	-	アマジ豆47 ソウガカツオ17 ウルメイワシ14	1.2	41	46	48	29	
刺網	阿久根	34	2	甌	ヒナゴ100	0.1	44	4	57	6	
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-	-	-	-	0	-	0	-
		小	0	-	-	-	-	0	-	0	-
	海旋	0	-	-	-	-	0	-	2	713	
	山川	中	0	-	-	-	-	1	8	0	-
		海旋	0	-	-	-	-	1	571	2	940
海外定置網	瀬戸内	小	0	-	-	-	-	-	-	-	

キビナゴ刺網

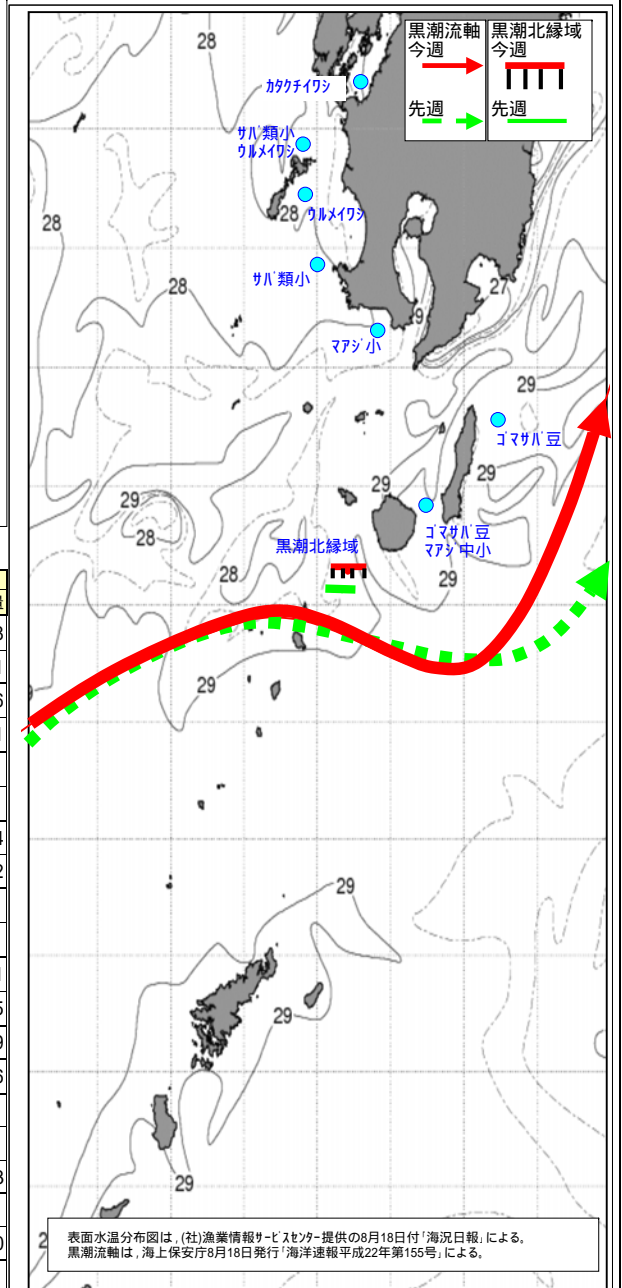
甌海域では、2～10箱/隻・日の漁。鹿児島湾口大隅半島側では2～3箱/隻・日の漁。種子島海域では6～7箱/隻・日の漁。

その他

西薩海域では、ごち網でチダイ(200g)を40～70kg/隻・日の漁。大隅東部海域では、底曳網でイホダイ(100～200g)を20～100kg/隻・日、ハモ(1kg)を10～50kg/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでアダイ(1～1.5kg)を70～80kg/隻・日、ウメロ(1～1.5kg)を50～60kg/隻・日の漁。奄美南部海域では、4日操業の一本釣りメハチ(70～80kg)を1～2トン/隻の漁。

パシウカジキ情報

定置網では、西薩南部海域で15kgサイズが週計で1尾、鹿児島湾口薩摩半島側で20kgサイズが週計で3尾、鹿児島湾口大隅半島側で33kgサイズが週計で1尾の入網。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の8月18日付「海況日報」による。
黒潮流軸は、海上保安庁8月18日発行「海洋通報平成22年155号」による。